

## プロジェクト名 Wheelmap Project

代表/木明 翔太郎 法学部 法学課程 4年

### ■実施の内容

#### ①CAMPUS FESTA

北大近辺の学生団体が集まるイベントに参加した。運営メンバーの確保には至らなかったが、多くの学生に Wheelmap や活動内容を知ってもらうことができた。

#### ②Wheelmapping Party

北大植物園と赤れんがテラスにて開催した。植物園は観光施設として、赤れんがテラスは娯楽施設として、札幌市内でも特にバリアフリーが求められる施設と考え、開催場所を選択した。当日は6名の方々に参加していただいた。Wheelmap の情報拡充や普及といった目的に加えて、北大生、ヘルパー、聴覚障害者など様々なバックグラウンドと知識を持った方々が集まり、異なる価値観の交流の場となった。

#### ③地下鉄広告掲載

今回初めて地下鉄南北線の車両に広告を掲載させていただいた。目的は学外に向けた Wheelmap と Wheelmap Project の周知で、そのために一字一句にこだわって広告を制作した。地下鉄利用者の多い冬期間の掲載ということもあり、多くの方々に目に触れさせていただくことができた。

### ■実施時期

- 2016年 5月 CAMPUS FESTA 参加
- 2016年 6月 マッピングパーティー開催
- 2016年 12月 札幌市営地下鉄への広告掲載

### ■実施の評価

例年通りの成果として、CAMPUS FESTA への参加と Wheelmapping Party を開催することができた。Wheelmap Project の活動を知り、共感してくれる人を増やすことが、弊団体が目的としている Wheelmap の普及や情報拡充につながるため、この活動を継続することができた点は良かった。

また、イベント以外にも facebook によって情報発信を行った。例年同様、自分の好きな場所で好きな時間にマッピングをする Map My Day や、新潟で行われた Wheelmapping Party の様子など、弊団体の活動だけでなく様々な情報を発信することができた。

今回初めて行った取り組みとしては、地下鉄広告の掲載がある。もともと私たちの活動の中心は北大であった。就職先が幅広い総合大学であること、福祉を専門に学べる学部学科がないことなどから、“心のバリアフリー”を学内に広めたいと考えていた。しかし、活動を進めていく中で Wheelmap Project に共感し応援してくれる人が学外にも増えた。また、北大に限らず札幌全体に“心のバリアフリー”を広めたいという思いも私たちの中で強まってきた。

そこで今回地下鉄南北線に広告を出すこととなった。地下鉄広告には QR コードを載せられないこともあり、Wheelmap の情報拡充に直接つながることは少なかった。しかし、広告見たよ！連絡をくれたり facebook にコメントをくれたりする方々がいて、多くの人に目にしてもらったことはできたと感じた。

今年度は、講演とリーフレットの作成も行う予定だったが、完遂することはできなかった。原因は運営メンバーの不足で、今後も活動の幅を広げていくためには運営メンバーの確保が急務であると感じている。また、そのために、弊団体の魅力をわかりやすく伝える方法と機会が必要だと考えている。

#### ■ 構成員

氏名	学部・研究科名	学科・専攻名	学年
西 美里	文学部	人文科学科	3

#### ■ 自己採点

##### 【採点項目】

- 当初の目的を達成できた
- 期待される成果・効果をあげられた
- 自主性・創造性を発揮できる機会となった
- 今後の学生生活に役立つ経験であった
- 修学及び研究意欲を高めることができた

5：特にあてはまる

4：あてはまる

3：まああてはまる

2：あまりあてはまらない

1：まったくあてはまらない

